



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第26号
R8. 9. 24
文責：校長

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く子どもの育成」

宿泊体験学習（9/17～18）～5年生

5年生の子どもたちが、テーマ「協力して、安全に自然を楽しもうYO!」を設定し、岩城少年自然の家に行ってきました。天候にも恵まれ、“野外炊飯”“あきたアドベンチャープログラム”“かがり火ファイヤー”“追跡ハイク”“ザリガニ釣り”“座禅”と、盛りだくさんでした。どの活動も学校ではなかなか体験できない内容で、仲間と一緒に思い切り楽しめたようです。

“かがり火ファイヤー”では、火の神を招いた儀式を厳かに行った後、全員がトーチ棒に火を灯し、これからの友情などについて誓い合いました。レクでは全員でマイムマイムを踊って絆を深めました。“ザリガニ釣り”は、経験がある人もいましたが、なかなか思い通りにはいかなかったようです。中にはコツをつかんで10匹以上釣り上げた人もいました。“座禅”は、ほとんどの人が初めてでしたが、住職さんが優しく丁寧にサポートしてくださり、心と体をしっかりと整え直すことができました。今回の体験学習の締めくくりに、ありがたい説法（喫茶喫飯※）もいただきました。

この2日間で、約束事やマナーを意識して行動したり、周りの友達を気遣ったりすることの大切さを実感する場面が何度もあったと思います。この経験を活かして、岩城小学校のリーダーとしてさらにステップアップしてくれたら嬉しいです。

※ お茶を飲む時はお茶、食事の時は食事だけに心を向けること。「今この瞬間の行為に集中する」姿勢を表す語。



【仲良く楽しく館内食】



【食いつくかな…】



【心を無にして精神統一】

～いわきっ子の活躍～

・第21回Akitaこまちカップ
東北小学生バレーボール交流大会（9/6）

4部
敢闘賞 岩城バレーボールスポーツ少年団



・第4回U-10キッズバレーボール交流大会（9/12）

1部
優勝 岩城・象潟・VCフェニックス



いのちをまもる われをみがく きついでうごく